

1. 交通科学博物館開館50周年記念展

「特急百年～時代と共に駆ける～」を開催しています

1912（明治45）年6月に、「特別急行」が誕生して、今年でちょうど100周年を迎えました。一般人が乗ることのできないような“豪華列車”であった登場時から、日本全国に特急網が形成され、まるで“日本が小さくなった”昭和中期を経て、現在の多種多様なニーズに対応する“便利な列車”になるまでの特急ヒストリーを、模型や資料等を使って紹介しています。

- (1) 催物名 交通科学博物館50周年記念展「特急百年～時代と共に駆ける～」
- (2) 期間 平成25年1月27日（日）まで
- (3) 会場 企画展示室
- (4) 内容 誕生以来、時代の流れと共に変化している特急について紹介しています。特急がたどってきた歴史を中心に、車両や時代背景、サービスなどを取り上げています。

時代と共に駆けた“特急列車”

1912（明治45）年に「特別急行」が誕生して以来、特急は時代の流れと共に、ニーズに合わせて変化してきました。その変化の歴史について、「各時代を象徴する特急」を中心に、模型や写真、資料などを用いて紹介しています。

【展示資料】特急「富士」「燕」トレインマーク、戦後の機関士制服（複製）、キハ81形ディーゼルカー模型（縮尺1/20）等

華麗なる“特急列車”

大正・昭和初期に活躍した「客車特急」、高度経済成長期に活躍した「電車特急」、現在活躍する特急「トワイライトエクスプレス」の3つに焦点を当て、車両や時代背景、特急のサービスなどを紹介しています。

【展示予定の資料】客車特急の食堂車制服（複製）、「トワイライトエクスプレス」制服、特急「こだま」トレインマーク 等

私鉄特急いろいろ

パノラマビューや車内の居住空間のクオリティーで名高い全国の主な私鉄特急を、写真や路線図等を用いて紹介しています。

【展示予定の資料】JR特急・私鉄特急のNゲージ模型、写真 等

- (5) 協力 小田急電鉄株式会社、近畿日本鉄道株式会社、京成電鉄株式会社、四国旅客鉄道株式会社、西武鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、東武鉄道株式会社、名古屋鉄道株式会社、南海電気鉄道株式会社、北海道旅客鉄道株式会社、東武博物館、宇都宮照信、小上昂輝、岸井克文（順不同、敬称略）

2. 鉄道友の会阪神支部クラシック部会写真展を開催しています

鉄道愛好家で集う鉄道友の会阪神支部クラシック部会は、当館を拠点に活動されています。今回は、「関西の鉄道」をテーマに関西で活躍している車両を撮影された写真展を開催しています。

- (1) 催物名 鉄道友の会阪神支部クラシック部会写真展
- (2) 開催日 平成25年1月19日(土)まで
- (3) 会場 エントランス・ギャラリー
- (4) 内容 関西で活躍する鉄道の写真を約84点展示しています。
- (5) 主催 鉄道友の会阪神支部クラシック部会

3. 関西大学鉄道研究会写真展「よみがえる あの時代」を開催します

私たちが今、目にしている風景は、10年後はどのように変化しているのでしょうか。関西大学鉄道研究会写真展「よみがえる あの時代」では、そんな移り変わりをOB会員が、過去に撮影した写真と同じような場所で、現在の風景を撮影して今昔を比較します。

また、現役学生が撮影した写真も展示します。

- (1) 催物名 関西大学鉄道研究会写真展「よみがえる あの時代」
- (2) 開催日 平成25年1月27日(日)～3月24日(日)
- (3) 会場 エントランス・ギャラリー
- (4) 内容 国鉄時代の駅の風景や京都市電、私鉄など、懐かしく感じる写真や現在の写真等を約20点展示します。
- (5) 主催 関西大学鉄道研究会